



# 国際数理科学協会会報

No.45/ 2006. 5

## 目次

- |                          |                            |
|--------------------------|----------------------------|
| * 2006 Business Meeting  | * 2006 President Elect の選挙 |
| * 国際数理科学協会会則             | * 2006 Officers の選挙        |
| * 各種委員会会議を TV 会議で        | * 機関会員について                 |
| * SOBA の使い方              | * 会員フォーム                   |
| * 会計報告 (2005 決算、2006 予算) | * 会員募集                     |

### \* 2006 Business Meeting

2006年Business Meetingは4月18日(火)14:00~16:00阪大中之島センター7F第2会議室で行われました。

(1)国際数理科学協会会則(Bylaws 2006)の改正、(2)協会2005年度決算および2006年度予算の報告、(3)2005年度事業報告、2006年度事業予定、について審議され、下記の様に決まりました。

### \* 国際数理科学協会会則 (Bylaws 2006)

・第1条(名称) 本会は、国際数理科学協会(International Society for Mathematical Sciences: ISMS) と称する。

・第2条(所在地) 本会は事務所を本会理事会の指定した場所に置く。

・第3条(目的) 本会は数理科学の研究、普及を促進し、研究者間の国際交流を盛んにし、数理科学の進歩発展に貢献することを目的とする。

・第4条(事業) 本会は前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- 1) - (1) 研究論文集 *Scientiae Mathematicae Japonicae* (SCMJ) の発行
- 1) - (2) Notices from the ISMS, 国際数理科学協会会報等会員向け学術関係資料の発行
- 2) 学術的会合(年会、Distance Symposium、IVMS、研究集会) の開催及び共催
- 3) 会員の優れた研究に対し授賞を行う。
- 4) その他本会の目的を達成するための事業

・第5条(会員の種別) 本会の会員は次の各号に該当し、所定の手続きを完了した者とする。

#### 1) 個人会員

- 1) - (1) 正会員 数理科学またはこれと関連する学術の知識を有する者
- 1) - (2) 学生会員 上記の領域に関連する大学、大学院、これに準ずる学校の学生
- 1) - (3) 名誉会員 本会の対象とする領域において特に功績があり、理事会の推薦を得た者

2) 個人準会員: 数理科学またはこれと関連する学術の知識を有し、所属する機関会員から指名された2名の者

3) 機関会員 本会の目的に積極的に賛同する公的機関及び法人

4) 賛助会員 本会の事業を後援する個人、法人または団体

### ・第6条(会費及び会員の特典)

- 1) 個人会員の会費は執行役員会に於いてこれを定める。
- 2) 個人会員の特典は (1) 電子版SCMJ 誌の無料購読 (2) 印刷版SCMJ 誌の購読費の大幅割引 (3) 論文組版費の割引 (4) 各種研究集会のオルグ及び参加を無料で行う
- 3) 個人準会員の特典は (1) 論文組版費の割引 (2) 各種研究集会のオルグ及び参加を無料で行う

・第7条(退会) 次の会員は退会したものとする。

- 1) 退会届を出した者、2) 会費を滞納した者、3) 本会の名誉を著しく傷つけた者

・第8条(役員) 本会には次の役員をおく。

## 執行役員(officers)

- (1) 会長 (2) 前期会長または次期予定会長
- (3) 次の15人のSecretaries
  - 1) 編集担当5名:(1. SCMJ 編集担当, 2. Notices 編集担当, 3. 会報編集担当)
  - 2) 集会担当5名:(1. 集会担当, 2. IVMS 担当, 3. Distance Symposium 担当)
  - 3) 経営管理担当4名:(1. 機関会員担当, 2. 個人会員担当, 3. 経理担当)
  - 4) 受賞選考担当1名

## (4) 出納官

### 会計及び監査 関係役員会 (Board of Trustees)

1. 構成 出納官1名、監査役1名、会計委員1名、前期会計委員1名
2. 担当(function) 学会の財産を管理し、毎会計年度の予算を作成し、会計報告を行う。  
監査役及び会計委員は執行役員会が推薦し、会員の信任投票により決定する。

## 理事(Councils)

1. 構成 (1) 執行役員18名、(2) 執行役員以外の海外理事10名、(3) 執行役員以外の国内理事8名
2. 担当(function) (1) 予算、決算、事業の審議、(2) 執行役員会へのadvice  
上記海外及び国内理事は執行役員会が推薦し、会員の信任投票により決定する。

## 第9条(委員会) 執行役員の仕事の実行を援助する為、次の委員会を置く。

- (1) SCMJ 編集管理委員会 (2) Notices from the ISMS 編集委員会
- (3) 「国際数理学協会会報」編集委員会 (4) 参集型年会運営委員会
- (5) International Joint Meeting委員会 (6) Transdisciplinary Mathematical Sciences委員会
- (7) 経営管理委員会 (8) ISMS Prizes, JAMS Prizes 選考委員会

## 第10条(執行役員の選挙及び任期)

- (1) 次期予定会長及び前期会長の任期は1年半、会長の任期は3年、その他16名の執行役員の任期は3年とする。
- (2) 次期会長、Secretaries、出納官の選出は会員の投票により決定する。

## 第11条(IVMS、Distance Symposium)

- (1) 会員は、IVMS、International Video Conferences of Mathematical Sciences、Distance Symposiumをorganizeし、また参加する事が出来る。
- (2) IVMS、Distance Symposiumを開きたい会員は、ISMSの事務局に連絡し、事務局はAnnouncement等、開催に必要な事務を行う。

## 第12条(年会)

- (1) 参集型年会、Distance Symposiumによる年会、IVMS使用の年会は、8月1日から8月31日の間に行われる。

## 第13条(Prizes)

会員の優れた研究成果を広く世界に紹介し、更なる研究を奨励するために、ISMS賞およびJAMS賞を設けている。ISMS賞には、若い研究者向けに(40歳以下)、応用数学の論文に対しては北川PRIZE、純粋数学の論文に対しては功力PRIZEをもうける。また、45歳以下の方には清水PRIZEをもうける。なお、年齢無制限として、ISMS PRIZEおよびJAMS PRIZEを設ける。

## 第14条(経営会議(Business Meeting))

- (1) ISMSの毎年の決算報告及び予算審議、事業報告及び事業予定の審議は、経営会議で審議される。
- (2) 経営会議の議事予定は、執行委員会により決定され、全会員に予め知らされねばならない。
- (3) 経営会議の成立には、全会員の2%以上の出席(e-mailでの委任状、IT参加を含む)を必要とし、出席者の過半数を以って議事を決する。経営会議は、通常毎年4月中に行われる。

## 第15条(会則の変更) この会則は、会員の経営会議出席者(委任状及びIT出席者を含む)の2/3以上の賛成がなければ変更出来ない。

## 細則

- (1) 本協会の定められた2006年以降の会費を会員募集の項に示す。

## 附則

- (1) 委員の交代は半舷上陸で行う。委員は会長選挙時と次期会長選挙時に一年半で交代を行う。但し再任を妨げない。なお2006年新委員の任期は2006年9月から始まる。
- (2) この規則は2006年4月19日から発効する。

\* 各種委員会の会議を TV 会議で

Bylaws2006 の第 9 条（委員会）には 8 つの委員会があり、海外の委員、国内の遠方の委員も多数含まれております。従って、委員の方々が集まって会議を開くことは簡単には出来ません。出来る限り、TV 会議を利用するのが良いと考えられます。安価な TV 会議のシステムで、多地点を結んで操作の易しいものが望ましいわけですが、先に e-mail でシステムのテストを呼びかけた無料ソフトの SOBA が使えそうなので、当分の間はこのシステムを使って委員会を行ってまいります。この SOBA システムを実際に動かすにはどうしたら良いかは下記を参照して下さい。

- (1)SOBAのhomepage <http://www.soba-project.com/> にアクセスし、ユーザ登録を行なう。
- (2)SOBA のダウンロードを行う。SOBA より、登録された旨、メールがある。
- (3)SOBAにloginしてセッション作成を行う。既に仲間がセッション作成しているのならばセッション一覧を見て、参加をクリックする。
- (4)セッション作成を行うと「SOBA が起動中」の文言が出て少し時間がたってブルーの画面が現れる。
- (5)上と同時に、カメラのある人は自分の画像が見れ、その下のボタンを click すれば音声を通じるようになります。例えば下の「画面共有」等をクリックして互いに論文等を見て通信ができます。
- (6)カメラは WEBCAMERA(¥5000 ~ ¥15000)を使う。又 Digital Video Camera を使い screen 上の画像等を静止画として映し送る事は可能である。但しこの場合カメラは高価となる。
- (7)Projector を使って screen 上に display 上の画像・文字を出すことも可能
- (8)現在土曜日午後 2 時からテストを重ねています。テストへの参加を歓迎します。pgp6j@jams.jp 迄連絡して下さい。

\* 2006 President Elect の選挙

会報 44 号で公示しました 2006 President Elect 選挙については一名の候補者がありました。候補者が一名でしたので信任投票となりますが 6 月 15 日必着で e-mail または www または郵送で投票をお願いします。

候補者名：長尾壽夫 推薦人：西田俊夫、稲垣宣生、石原忠重

長尾壽夫の略歴その他：

昭和 43 年 9 月広島大学博士課程を中退し、同年 10 月広島大学理学部助手に奉職の後いくつかの大学に勤め、昭和 62 年 4 月大阪府立大学工学部教授となり、平成 17 年 3 月同大学を定年により退職し現在に至る。専門は数理統計学である。その中の

- (a) 多変量正規分布の共分散行列に関するいくつかの検定とそれらの漸近分布
  - (b) ジャックナイフ法による多次元非正規分布の共分散行列の固有値、固有ベクトルに関する推定及び検定
  - (c) 正規分布、多次元正規分布における平均値、平均ベクトルの逐次点推定などを行ってきた。
- (a)に関する内容で、1990 年に Jacob Wolfowitz Prize (American Jour. of Math. & Manage. Sc.) を受賞した。

Statement :

数年前より国公立大学の法人化に伴い、これまで協会に協力頂いて来た大阪の三、四の大学の交換誌用 SCMJ 誌の購入冊数が少なくなり、SCMJ の安定出版を如何にするかが大きな問題であるようにおもわれる。そのために、

- (1) 国内外での会員、機関会員の拡充をするとともに、SCMJ の国内外での販売力をつけること
- (2) 交換誌の引き受け先を開拓すること
- (3) その他、事務的なものとして、入会等の書式の簡略化、また事務の正確化と簡略化を行うことが必要であると思われる。雑誌 SCMJ の質を高めることが大切であると思っています。これらを実行するために、よりよい論文の SCMJ への投稿を促すよう、皆様方に近くの方をお願いして頂きたいと思います。また、論文の多数化に応じて迅速な審査を editor の方には特にお願いしたいと思います。また、president の任期を全うするには会員皆様方のご協力とご支援が大切であると思います。宜しく申し上げます。

\*決算等会計報告

会計委員 植松康祐

2005年1月1日～12月31日の決算がされ、4月13日、西田俊夫、長田尚両監事の監査を受け下記決算予算表及び貸借対照表が確認されました。(会報43号の決算表は訂正されます)

2005年度外貨会計収支報告

(\$)

収 入	04年度決算	05年度決算	06年度予算
繰越金	\$30,986.55	\$76,442.62	\$102,693.24
ページチャージ	\$2,206.00	\$3,374.00	\$3,000.00
本代	\$17,985.50	\$22,248.00	\$25,000.00
会員会費	\$492.00	\$560.00	\$500.00
受取利息	\$21.57	\$68.62	
受取利息(\$国債2)	\$24,751.00		
合 計	\$76,442.62	\$102,693.24	\$131,193.24

支 出	04年度決算	05年度決算	06年度予算
手数料 協会移動 繰越金	\$76,442.62	\$102,693.24	\$32,000.00 \$99,193.24
合 計	\$76,442.62	\$102,693.24	\$131,193.24

2005年度外貨会計収支報告(ユーロ)

収 入	04年度決算	05年度決算	06年度予算
繰越金	€ 5,662.92	€ 5,666.08	€ 5,669.21
受取利息	€ 3.16	€ 3.13	
合 計	€ 5,666.08	€ 5,669.21	€ 5,669.21

支 出	04年度決算	05年度決算	06年度予算
繰越金	€ 5,666.08	€ 5,669.21	€ 5,669.21
合 計	€ 5,666.08	€ 5,669.21	€ 5,669.21

2005年度 貸借対照表 (05/1/1-05/12/31)

(¥)会計

借 方			貸 方		
科 目	期 首	期 末	科 目	期 首	期 末
固定資産			協会活動予備資金	12,794,476	12,794,476
流動資産	39,924,441	33,760,238	出版基盤強化積立金	3,000,000	3,000,000
定期預金	2,000,000	2,000,000	清水基金	1,000,000	1,000,000
\$国債1	12,794,476	12,794,476	TOTAL INDEX 積立金	1,000,000	1,000,000
\$国債2	6,359,500	6,359,500	設備更新積立金	8,000,000	7,800,000
借事務所保証金	1,077,615	1,077,615	IT 機器積立金	6,359,500	3,359,500
普通預金	17,359,939	11,231,173	事務所移転積立金	1,077,615	1,077,615
現金	332,911	297,474	事務機購入積立金	1,500,000	1,500,000
			減価償却積立金	1,500,000	700,000
			回転資金	332,911	297,474
			繰越金	3,359,939	1,231,173
合 計	39,924,441	33,760,238	合 計	39,924,441	33,760,238

外貨会計(CITIBANK)

貸方			貸方		
科 目	期 首	期 末	科 目	期 首	期 末
固定資産					
流動資産	\$76,442.62	\$102,693.24	\$-¥準備金		
定期預金			繰越金	\$76,442.62	\$102,693.24
普通預金	\$76,442.62	\$102,693.24			
\$国債利息	\$24,751.00				
合 計 \$	\$76,442.62	\$102,693.24	合 計 \$	\$76,442.62	\$102,693.24
合 計(ユーロ)	€ 5,666.08	€ 5,669.21	合 計(ユーロ)	€5,666.08	€ 5,669.21
合 計 ¥	¥397,315	¥399,185	合 計 ¥	¥397,315	¥399,185

## 2005年度 決算予算表

(05/1/1-05/12/31)

## 収入

科目	03年度決算	04年度決算	05年度決算	06年度予算
前年度繰越金	5,253,484	3,648,679	3,359,939	1,417,173
刊行物頒布代(書店)	1,047,600	2,128,094	1,804,414	2,000,000
会費				
機関会員 A(旧協力校)	2,200,000	3,100,000	1,400,000	*1,290,000
機関会員 B(交換誌)	0			1,200,000
0				
賛助会員(機関会員)	1,954,135	1,833,265	1,581,765	1,500,000
正会員(国内)	1,310,120	784,200	1,901,500	800,000
SCM 頒布代				
正会員(国外)			107,112	100,000
ページチャージ(国内)	791,460	1,153,675	677,023	700,000
ページチャージ(国外:円払い)				
IT 機器積み立て金取り崩し	3,000,000		3,000,000	3,000,000
(イ)減価償却積立金取り崩し分	555,628	3,000,000	800,000	710,353
(ロ)回転資金取り崩し分		342,288	567,581	297,474
預金利子				
定期解約(\$→¥)				3,680,000
雑収入				
合計	16,185,765	16,042,189	15,220,492	16,715,000

\*未集金:810,000

## 支出

科目	03年度決算	04年度決算	05年度決算	06年度予算
通信交通輸送費(イ+ロ+ハ)	2,306,043	2,862,923	3,570,412	3,900,000
(イ)編集通信交通費	1,713,575	2,158,998	2,359,980	2,400,000
(ロ)査読通信費	52,200		204,909	200,000
(ハ)抜刷等輸送費	540,268	703,925	1,005,523	1,300,000
印刷費	1,547,200	1,516,525	1,173,950	1,200,000
組版委託費	1,444,200	1,395,780	972,700	900,000
SE 委託費	594,600	838,875	793,800	800,000
消耗品代				
備品代(OA 機器 soft 等)	1,219,019	638,254	1,380,422	600,000
人件費	2,799,600	2,868,320	3,621,775	2,800,000
借事務所代	1,316,824	1,358,820	1,341,123	1,350,000
電話代	645,244	707,084	714,711	700,000
振込料				
会報代(含送料)	36,000			
研究集会費	240,000		7,700	
コピー費	2,341	106,406	51,120	480,000
基礎財産へ繰入				
予備費等				
次年度回転資金	338,088	332,911	297,474	
次年度繰越金	3,648,679	3,359,939	1,231,173	
合計	16,185,765	16,042,189	15,220,492	16,715,000

＊2006 officers 選挙日程

会則第 8 条の Secretaries の増員分について、選挙を次の日程で行います。

- (1) 会員 2 名以上の方による候補の推薦を受け付けます (〆切 6 月 15 日)  
 1) 編集担当 4 名 (石原忠重を除く), 2) 集会担当 4 名 (八木厚志を除く)  
 3) 経営管理担当 3 名 (堤陽を除く), 4) 授賞選考担当 1 名  
 (2) 会報 46 号 (7 月 1 日付発行予定) に候補者名を公示、投票を御願います。(投票〆切 8 月 15 日)  
 9 月 1 日に任期を開始する。

### Application for Institutional Member of ISMS

大学、研究所等が協会から SCMJ 誌の直接購買をする機関会員制度について、2006 年より、各機関会員に所属の研究者 2 名を準会員として登録して貰い、準会員が SCMJ に accept された論文を掲載するときの page charge (別刷代金) は会員と同額とすることにしました。

機関会員が on line SCMJ の購買をしない場合は、準会員は SCMJ を閲覧する pass-word は貰えず (著者であれば著者として自分の論文の閲覧はできますが) 会員並の閲覧は出来ませんが、page charge(別刷代金)は会員と同額です。

この新しい制度の機関会員の P.R.を、日本国内外 (BRICS 諸国など) 400 大学に向けて、2006 年 1 月から始めています。同時に今迄の SCMJ 投稿者で会員でない方、向けの個人会員又は (機関会員の) 準会員加入の P.R.も始めています。

両者の P.R.について会員の御支援 (P.R 先大学の教員の方の名前ご連絡頂く) を御願います次第です。

なお大学系の機関会員入会の Form は次のものです。

<b>Subscription of SCMJ</b> Check one of the two.	Print (US\$300)	Print + Online (US\$420)
<b>University (Institution)</b>		
<b>Department</b>		
<b>Postal Address</b> where SCMJ should be sent		
<b>E-mail address</b>		
<b>Person in charge</b>	Name: Signature:	
<b>Payment</b> Check one of the two.	Bank transfer	Credit Card (Visa, Master)
<b>Name of Associate Members</b>	1.	
	2.	

## Membership Application Form

To determine what membership category you are eligible for, read "Join ISMS" on the inside of the back cover.

1. Name: Family Name, First Name, Middle Name (in this order)
2. Home Address
3. Name of Firm or Institution affiliation
4. Postal address to which correspondence should be sent
5. e-mail address
6. Telephone Number, Fax Number
7. Membership Category
8. Panel (Please choose one out of the following 12 panels and write the panel number. You could choose one or more.)
  - (e-1) Mathematical Logic, Set Theory, Lattice Theory, Ordered Systems.
  - (e-2) Algebra, Algebraic Geometry, Number Theory, Combinatorics, Cryptology.
  - (e-3) Topology, Geometry, Imaging.
  - (e-4) Real Analysis, Functional Analysis, Complex Functions.
  - (e-5) Differentiation Equations, Integral Equations, Functional Equations.
  - (e-6) Fluid Dynamics, Rheology, Imaging and other Applied Analysis, Control Theory, Numerical Analysis, Simulation.
  - (e-7) Probability, Statistics, Data Mining, Decision theory. Quality Control.
  - (e-8) Game, Finance, Operations Research, Mathematical Economics. Ecology
  - (e-9) Informatics, Computer Sciences.
  - (e-10) Biomathematics, Neuroinformatics, Genome Sciences, Nanoscience.
  - (e-11) Mathematical Education, History of Mathematics.
  - (e-12) Over several fields. (Ex. Fixed Point Theory, Semi-group)
9. Does your institution have (1) a video-conference room,  
(2) facilities for distance learning, or (3) facilities in computer centers?  
If yes, write the facility number ((1),(2),(3)) your institution has.
10. Which system does your institution use for telecommunication, ISDN line, IP connection or both?
11. Would you like to buy the printed copies of SCMJ, whose prices a year are US\$60(6,000yen) for 1-year-members(A1, D1, S-A1, S-D1) and US\$55(5,500yen) for 4-year-members(A4, D4, S-A4, S-D4) ?  
Type YES or NO.
12. If you apply for an aged member (70 years old or over), please type the year of your birth.
13. If you wish to be a student member, please verify.
14. Date
15. Signature

For Japanese Applicants, please send two application forms, one in English and the other in Japanese.

---

I wish to enroll as a member of ISMS and will pay to International Society for Mathematical Sciences the annual dues upon presentation of an invoice. Copies of *Mathematica Japonica*, *Scientiae Mathematicae* and *Scientiae Mathematicae Japonicae* received as an ISMS member will be for my personal use and shall not be placed in institutional, university or other libraries or organizations, nor can membership subscriptions be used for library purposes.

## ISMS (JAMS の継続) 会員募集

ISMS の出版物：ISMS は、創刊より約 60 年、国際的に高い評価を得ている *Mathematica Japonica* (M.J.) と、その姉妹誌で電子 Journal と Paper 誌とを持つ、*Scientiae Mathematicae* (SCM) とを発行してきました。両誌は合併して、“21 世紀 MJ/SCM New Series, *Scientiae Mathematicae Japonicae* (SCMJ)”として、電子版は 2000 年 9 月より発行してきました。印刷版は、1978 年 1 月より、年間 6 冊、700 ~ 1200 頁を出版しています。全体として 230 巻を超える、日本で最大量を誇る数理科学の雑誌です。その特長は、下の 1) ~ 7) です。

- 1) Editorial Board には、国内だけでなく、海外 15 カ国の著名な研究者 40 名が参加している。
- 2) 世界の research group に論文が紹介され、積極的な交流が推進されている。
- 3) Editor を窓口として直接論文を投稿できて、迅速な referee、及び出版が得られる。
- 4) 有名な数理科学者の original paper や、研究に役立つ survey が、毎号載せられている。
- 5) SCMJ は、世界の有名数理科学者による、極めて興味ある expository paper を、毎号 International Plaza 欄に掲載している。世界各国の図書館へ、広く配布されている。
- 6) 投稿論文は、accept 後 (又は組版後) 待ち時間 0 で発行されます。
- 7) *Mathematical Review*, *Zentralblatt* に review されている。

ISMS の研究会：(1) 研究仲間がゆっくり時間をかけて発表、討論をする、特色ある参集型研究会が毎年行われ、非会員も含む多数の参加者の、活発な研究交流の場となっている。(2) ISMS には内外の著名な研究者が多数入っており、近いうちに内外を結ぶ高い level の研究会が online で行われる事を期待している。(本誌 45 号 3p 及び Notices March 2006 9p を御参照下さい)

ISMS の学術賞：会員の優れた広く世界に紹介し、更なる研究を奨励するために、ISMS 賞および JAMS 賞を設ける。(詳しくは本誌 45 号 2p 会則 13 条を御参照下さい)

< ISMS の会員の特典 > 1 SCMJ 電子版の購読 (print out も含む) 無料、2 SCMJ print 版の少額での購読 (下表 1)、3 . Page charge の discount (下表 2)

表 1 [雑誌購読費]

	正会員 (1 年)	正会員 (3 年)	著者会員	機関購読会員	定価
Print	¥ 6,000 US\$ 60, €48	¥ 5,500* US\$ 55, €44	¥ 6,000 US\$ 60, €48	¥ 33,000 US\$ 300, €240	¥ 45,000 US\$ 400, €320
Online	Free	Free	¥ 6,000 US\$ 60, €48		
On-line+print	¥ 6,000 US\$ 60, €48	¥ 5,500 US\$ 55, €44	¥ 9,000 US\$ 90, €72	¥ 45,000 US\$ 420, €336	¥ 57,000 US\$ 520, €416

\*3 年会員のみ、雑誌購読費 3 年前払いの場合は ¥15,000 になります。

表 2 [ページチャージ]

		Member/Associate Member	Non Member
Paper	: P	¥3,850 (US\$ 35, €28)	¥ 4,450 (US\$ 43, €35)
Tex	: T	¥ 2,200 (US\$ 18, €14)	¥ 2,800 (US\$ 26, €21)
Js	: Js	¥ 1,100 (US\$ 8, €7)	¥ 1,700 (US\$ 16, €13)

表 3 [今年度の会費]

Categories	国内会員	海外会員	途上国会員
単年度 A 会員	¥7,000	US\$ 50, €40	US\$ 30, €24
3 年 A 会員	¥18,000	US\$ 120, €96	US\$ 70, €56
単年度 S 会員	¥3,500	US\$ 30, €24	US\$ 20, €16
3 年 S 会員	¥9,000	US\$ 70, €56	US\$ 50, €40
生涯会員**	¥70,000	US\$ 600, €480	US\$ 500, €400

\*\*過去 10 年以上、正会員であった方に限る  
但し、A 会員は正会員を指し、S 会員は、学生会員と高齢会員(70 歳以上)を指します。

国際数理科学協会

**International Society for Mathematical Sciences**

〒590-0075 堺市南花田口町 2-1-18 新堺東ビル内

Tel: (072)222-1850 / Fax: (072)222-7987 URL: <http://www.jams.or.jp>